

音楽科 学習指導案

日 時：平成 24 年 2 月 17 日（金）第 6 校時（14 時 10 分～15 時 00 分）
学 年：中学部 2 年（13 名）
授 業 場 所：桃陽総合支援学校・本校・音楽室

1. 単元（題材）名

器楽演奏，和楽器・箏

「姿勢に気をつけて豊かな音色で箏を演奏しよう」

2. 単元（題材）の目標

(1) 箏の基礎的な奏法を身につける

(2) 楽器の特徴を理解し，ふさわしい音色で「さくらさくら」を演奏する

3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（全 5 時間）

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第 1 時	「箏の響きを味わおう」箏の代表曲を聴き，箏に興味を持つ。 実際に箏に触れて，独特の響きや音階を感じ取る。	IWB, みエルモン
第 2 時	「箏を演奏してみよう 1」基礎的な奏法を知り，課題曲「さくらさくら」に挑戦する。	IWB, みエルモン
第 3 時	「豊かな音色で箏を演奏しよう」 押し手の奏法を知り，課題曲「さくらさくら」に取り組む。	IWB, みエルモン
第 4 時	「姿勢に気をつけて豊かな音色で箏を演奏しよう」自分の演奏している姿を意識し，お互いの演奏を見合いながら，正しい奏法，豊かな音色についての学びを深める。（本時 4 / 5）	IWB, みエルモン TPC
第 5 時	「演奏を発表しよう」班ごとに演奏発表をする。	IWB

4. 本時の目標

(1) 箏の基礎的な奏法を身につける。

(2) 姿勢を意識し，余計な力を抜き，豊かな音色で演奏する。

5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

活用する場面	展開
活用する者〔目的〕	・児童・生徒〔協働学習〕 ・指導者〔資料提示，演奏の記録〕
活用するコンテンツ	・教科書，指導書などからスキャンで取り込んだもの。
活用する機器	・IBC ・TPC ・みエルモン

6. 本時の展開

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<p>一斉学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日の授業の目標をプリントに書く 前回までの授業で学習した基礎的な奏法を復習する。 	IWB（指導者）	<ul style="list-style-type: none"> 座る位置，姿勢などをIBWで示しながら確認する。
展 開	<p>個別学習→協働学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎的な奏法に気をつけて，班ごとに練習する。 <p>協働学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 班ごとに役割を決め，演奏している様子をTPCで撮影する。 TPCで撮影した演奏を見て，チェックリストに記入する。 	TPC（生徒）	<ul style="list-style-type: none"> 全部の班がほぼ同時に作業を終えられるように，撮影の遅い班には演奏を前半だけで終わるように指示する。
ま と め	<p>一斉学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎的な奏法，姿勢に気をつけて全体で演奏する。 姿勢に気をつけることによってどのように変化したかをするために，前もって撮影した自分たちの演奏している動画を見る。 <p>本時の感想を記入する。</p>	みエルモン	<ul style="list-style-type: none"> 全体の演奏をみエルモンで撮影しておく。

7. 本時の評価（評価の観点・観点別の評価を含む）

姿勢を意識し，余計な力を抜き，豊かな音色で演奏することができたか

8. 準備物

箏，箏の台，譜面台，学習プリント，IWB，みエルモン，TPC，デジタル資料